

石清水八幡宮及び松花堂庭園観察会

- 日 時 2021年10月15日(金) 晴れ
- 集合場所 京阪石清水八幡宮駅(京阪本線) 改札口 午前10時
- 行 程 ケーブル八幡宮口駅⇒八幡宮山上駅⇒散策・石清水八幡宮社殿⇒表参道より散策しながら下る⇒二の鳥居前で昼食⇒駅前バス停⇒松花堂庭園散策⇒解散
- 参加者 16名
- 作成者 宮澤文子



御社殿 鳩は「はちまんさんのお使い」。一の鳥居・楼門・御社殿等いたる所に神鳩がいる



多くの巨木に迎えられ観察意欲は高まるが、兎に角まずは国宝御社殿へ向かう



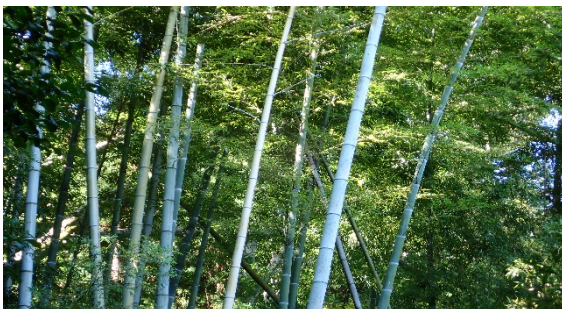
ケーブル降りて直ぐ、久しぶりのインタープリテーション①「カラムシ」



取り出した繊維。イラクサ科多年生植物。縄文時代から植物繊維を取り出し利用された。



エジソン記念碑の前でインタープリテーション②「エジソンと八幡のタケ」



炭素発熱電球の発明者エジソンは石清水八幡宮境内に生えているタケがフィラメントの材料として最も適している事を知り、数十年もの間、この竹を使って世界中の人々に沢山の電球を作り広めた。

境内では色々な大木に出会いました



樹齢 700 年御神木「クスノキ」



「ナギ」楕円形の葉に平行脈 雌雄異株

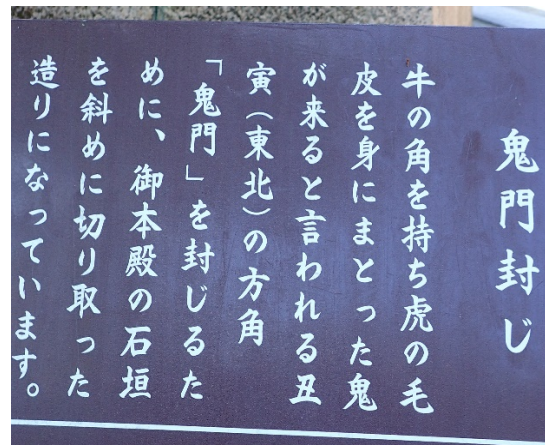


「これは何の木？」



「わかった!! サカキだ!!」

御社殿をぐるっと回って表参道へ



「ヤマアイ」



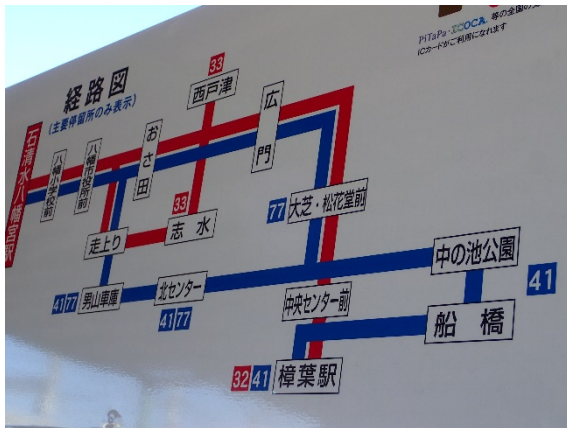
「マメヅタ」葉の裏には胞子がいっぱい



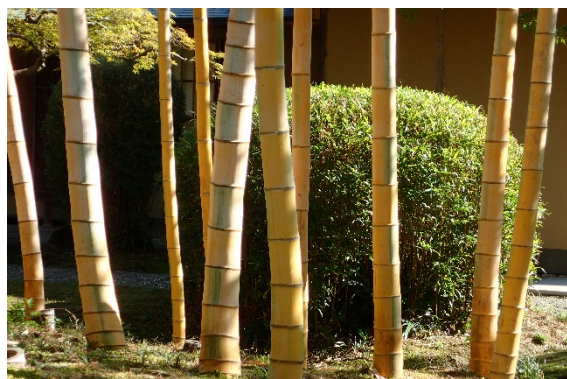
「ヤブミョウガ」



「アカメガシワ」の葉に虫たちの造形作品



駅前バス停から松花堂庭園へ
 松花堂昭乗とは石清水八幡宮の社僧。
 江戸時代初期を代表する文化人で茶の湯・
 書・絵画等を得意とした。庭園内には約 40
 種のタケやササ、300 本を超えるツバキがあり、
 庭園全体がコケに覆われて優美な趣を
 醸し出している。
 そんな庭園を、ボランティアの案内で 4 グ
 ループに分かれて巡った。
 過去、多くの著名人がここを訪れている。



「キンメイモウソウチク」

